

中期経営計画（「施設別事業計画」のうち主な取り組み）

部門	取組項目	取組方針の体系		計画年度	計画内容
本部	子ども広場、子ども食堂、子ども教室の運営	(1)サービス向上・地域連携への取り組み	2 地域との交流と連携	2023年度	①デイサービスの定員増加に対応し、子ども広場参加児童を増やす。 (デイサービスご利用者との交流促進、募集記事の市報掲載、法人ブログへの取組掲載、保護者への「子ども広場通信」の送信)
					②増築棟整備効果を生かし、子ども食堂・子ども教室の魅力を向上させる。 (食堂への運動器具配置、ガラス張りのダンス教室、食堂利用児童と有料老人ホーム・グループホームご利用者の交流促進)
	ネムの木ブランドの創造	(2)組織体制・経営基盤の強化への取り組み	1 魅力ある組織づくり	2023年度	①ご利用者・保護者・関係者から選ばれる施設となるよう、施設の強みを強化するとともに、下限品質を向上させる。 (上半期に、コンサルタントとの協議、やわらぎ会での協議、競合施設の調査を行い、施設の強みのブラッシュアップ、下限品質の向上策を打ち出し、実施する。)
					②学生、中途採用の求職者から選ばれる施設となるよう、施設の強みを強化するとともに、下限品質を向上させる。 (下半期に、コンサルタントとの協議、やわらぎ会での協議、競合法人の調査を行い、施設の強みのブラッシュアップ、下限品質の向上策を打ち出し、実施する。)
	ICT導入の推進	(3)人材の確保・育成への取り組み	2 職場環境の改善	2023年度	①ICT導入により、介護職員の負担を軽減させる。 (特養に「眠りスキャン」、丸亀入居に「無線式ナースコール」を導入する。)
②増築棟整備による丸亀デイサービスの定員増加、スペース拡張に対応し、効率化、部門間の連携の円滑化を図る。 (「送迎支援システム(ドライブボス)」、「インカム」を導入する。)					
リーダー等育成の推進	(3)人材の確保・育成への取り組み	3 人材の育成	2023年度	①リーダー候補・管理者候補が、リーダー・管理者として求められる能力を理解できる研修を行う。 (2022年度に実施したリーダー研修(5時間)管理者研修(10時間)を動画視聴できるようにするとともに、成功事例を共有できるようにする。)	
				②新卒採用職員を5年間でリーダーに育成し、職員のマネジメント体制を確立させる。 (新卒採用後5年でリーダー発令する前提で育成マニュアルを作成する。)	
新規事業の適正な運営の確保	(4)SDGsへの取り組み	1 介護・福祉事業	2023年度	①ご利用者の確保、職員配置・育成等が円滑に進むよう支援する。 (「グループホーム丸亀」、「就労継続支援B型」、「共用型デイサービス円座」、「デイサービスセンター丸亀」の円滑な運営に向け、拠点の管理者・リーダーと本部職員のテレビ会議開催、定例会協議を行う。)	